

①学会・研修会・講習会等の名称：地域包括ケアシステムにおける事業所運営の視点～制度改定を見据えた対策～老健・通所・訪問リハを中心に

②日 時：2015 年 2 月 8 日（日）10：00～16：00（受付 9：30～）

③内 容：

地域包括ケアシステムの構築、また目前に迫る平成 27 年度の介護報酬改定を控え、今後どのように老健施設を機能させることが求められているのか？

在宅復帰強化型施設、加算算定施設は当初の厚労省想定よりも増えていることから、今後さらに在宅復帰機能の強化が推し進められることが予想される。

当事業所は在宅強化型施設であるが、通所リハや訪問リハ等の居宅事業との連携が機能しているからこそ、地域生活継続支援の役割を果たしている。

他事業所やインフォーマルサービスとの連携も含め、どのように地域の中でその役割を果たすのか具体的な事例を用いて紹介する。

1. 地域包括ケアシステムとは？ ～介護保険制度を取り巻く環境～
2. 次期改定を見据えた中・長期的戦略作り ～施設運営のポイント～
3. 多職種連携を機能させる ～リハビリテーションマネジメント～
4. 短時間型通所リハビリ、老健からの訪問リハビリの効率的事業展開
5. 地域生活支援 ～施設運営の視点を踏まえて～

④講 師：土井 勝幸 先生

（医療法人社団 東北福祉会 介護老人保健施設 せんだんの丘 施設長・作業療法士）

⑤会 場：名古屋国際会議場 4 号館 3 階 会議室 431+432

（愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

⑥受講費：12,500 円（税込）

⑦定 員：80 名

⑧申込先：合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

⑨締 切：定員になり次第締め切り

⑩主 催（協会または県士会の主催、共催、協賛、後援の有無も記載してください）：

合同会社 g e n e （愛知県士会後援依頼申請中）

その他：